

### 第2章 3. 中国の古典文明 f.漢代の政治(2)

後8年、漢の外戚は[1 **王莽**]は漢の皇帝の位を奪い、[2 **新**]を建てた。こうして漢はいったん滅亡した。これ以前の漢を[3 **前漢**]という。しかし王莽が現実を無視した政治をすすめたため、後23年[4 **赤眉**]の乱という民衆反乱が発生、滅亡した。

この混乱をしずめたのが、漢王朝の一族[5 **劉秀**]である。後25年、彼が復活させたあたらしい王朝を[6 **後漢**]という。

しかしこの王朝では、次第に力を増してきた[7 **豪族**]と皇帝側近の[8 **宦官**]らの対立が激化、166年は[9 **党錮の禁**]といった事件も発生、次第に衰退していった。

- ⑥[10 **王莽**] (新)の政治  
 [11 **儒教**]が理想とする[12 **周**]の制度を復活させようとする。  
 →後23[13 **赤眉**]の乱により滅亡
- ⑦後25[14 **後漢**]の成立 漢王朝の一族[15 **劉秀**] ([16 **光武**]帝)、首都[17 **洛陽**] 力を伸ばしてきた[18 **豪族**]勢力を背景とする。

- ⑧後漢の対外関係
- ・後1世紀…光武帝、日本の奴国の使者に[19 **漢委奴国王**]の金印をあたえる)
  - ・後1世紀…[20 **班超**]を西域に派遣=西域都護とする  
 →部下の[21 **甘英**]を大秦国([22 **ローマ**]帝国)に派遣、地中海に到達した。
  - ・後2世紀 大秦国王安敦(=[23 **マルクス=アウレリウス=アントニヌス帝**]?)の使者来訪  
**五賢帝最後の皇帝**

- ⑨後2世紀以降、支配者内部の対立激化  
**党錮の禁** (166)…側近の[24 **宦官**]勢力による[25 **儒者=官僚**]勢力への弾圧

### g. 漢代の社会と文化

- ①秦漢の社会の基礎=[26 **小家族**]単位の小規模農民=人頭税と田租を支払い、軍役と力役を負担  
 →飢饉や重い負担→土地を売り払い、没落
- ②有力農民([27 **豪族**])が土地を獲得、没落農民を[28 **奴隷**]や[29 **小作農**]として使役  
 [30 **豪族**]が社会の中心になる=[31 **郷挙里選**]によって政治にも参加していく
- ③秦の統治原理=[32 **法**]家思想→漢=武帝以降[33 **儒**]家思想を重視→儒教の成立  
 ([34 **董仲舒**]の建言)
- [35 **訓詁**]学の隆盛 訓詁学…36 経典の注釈を行う学問

- ④歴史
- ア)前漢の[37 **司馬遷**]「史記」……紀伝体で叙述  
 38 皇帝の事績(本紀)と功臣などの伝記(列伝)で歴史を叙述するやりかた
- イ)後漢の班固(班超の兄)、「39 **漢書**」

### 第3章 東アジア世界の形成と発展 1. 北方民族の活躍と中国の分裂 a. 後漢の滅亡と三国・晋

2世紀以降の政治混乱による民衆の不満のたかまりのなかで[42 **五斗米道**]、太平道といった民間宗教が普及、太平道の張角が2世紀末[43 **黄巾**]の乱を起こした。その後、後漢の勢力は衰え、[44 **曹操**]ら有力者が互いに争い、ついに[45 **220**]年後漢は[46 **魏**]に滅びされた。

華北に**魏**が立てられると、江南では孫権が[47 **呉**]を、四川では劉備が[48 **蜀**]をたて、三国が分かれて抗争を続ける[49 **三国**]時代(220～280)となった。

しかしもっとも有力であった魏は[50 **司馬炎**]に帝位を奪われ[51 **晋**]が成立、280年中国を再統一した。しかしこの国も安定せず、4世紀初[52 **八王**]の乱で混乱し、これに乗じて北、西方の周辺民族が一挙に華北など侵入、各地に小国家を建てた。これを[53 **五胡十六国**]という。

- ①[54 **黄巾の乱**] (184)…民間宗教 [55 **太平道**]の張角を指導者とする56 農民反乱  
 →以後、混乱の激化=内乱状態に(「[57 **三国志**」の時代)→[58 **220**]年後漢滅亡

- ②[59 **220**]年、曹操の子[60 **曹丕**]、後漢を滅ぼし、華北に[61 **魏**]をたてる。

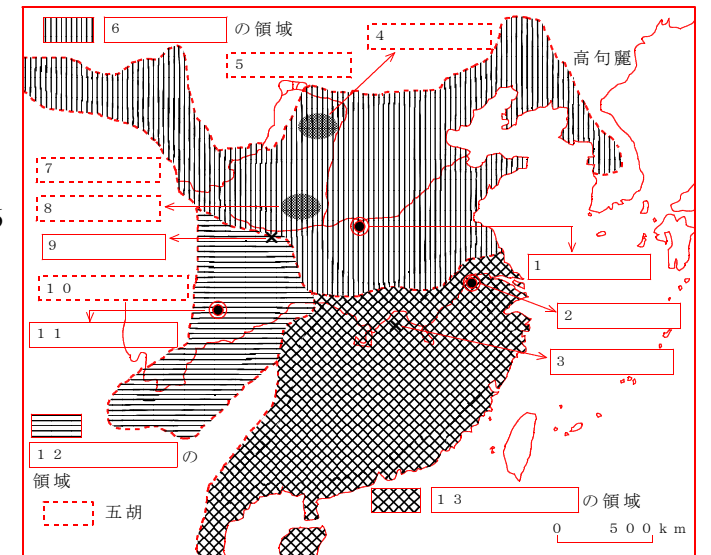
↓  
 呉…江南に[62 **孫権**]が建国  
 蜀…四川に[63 **劉備**]が建国  
 →[64 **三国**]時代(220～280)

- ③[65 **司馬炎**]、魏より帝位を奪い[66 **(西)晋**]を建てて→280 三国を統一

- ↓  
 ④4世紀初[67 **八王**]の乱で混乱  
 帝位をめぐる一族間の争い)

↓  
 北西方の周辺民族([68 **五胡**])が  
 華北などに侵入→晋の滅亡(永嘉の乱)

↓  
 五胡は華北などに小国家を建てて  
 =[69 **五胡十六国**] (4～5世紀前期)



三国時代の中国

五胡…4世紀初頭、中国の[70 **華北**]などに侵入した5つの周辺民族の総称。北方から侵入した[71 **匈奴**]・羯・[72 **鮮卑**]と、西方から侵入したチベット系の氐・羌の5つを指す。16の短命な小国家をたてたが、のち鮮卑族の[73 **鮮卑**]によって統一された。